

# この木何年生かな



(近隣町村の優良経営の視察)

## ＝うごきはじめた 林業婦人活動＝

本町が五十四年度から森林総合整備事業に取り組み、林業の沈滞ムードを一掃し、森林施業の基盤づくりと保育の強化をはかるうとしていますが、その担い手でもある婦人層で、林業を見直し、技術研修や農山村生活を考えようと、林業婦人集いの会をつくる事を話し合いました。

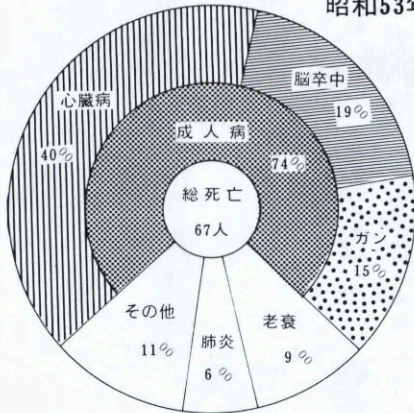
部落嘱託員さんを通じ会員を集めましたところ一七部落から、五十五名のご参加があり、このほど、県の林業婦人教室として発足することになりました。

林業教室は、去る六月二十五日開講し、第二回教室では、近隣町村の優良経営の視察を中心に育林について研修、第三回は愛媛県久万町の優良材生産、林業先進地の取組みを見学しました。

これからも、経営の在り方や、保育についての勉強する外、農山村婦人としての生活改善、子弟教育等に知識を広めるよう年間十三回の教室による勉強会を行うことになっており、張り切って、活動しています。

## <三隅町の主な死因>

昭和53年



### 一年一回成人病検診を

### 健康てすばらしい

成人病とは、ふつう脳卒中・高血圧・心臓病・ガン・糖尿病などをいいますがこの中でもとくに、脳卒中・ガン・心臓病は三大成人病といわれています。

三隅町においても凶に示すとおり死亡原因の上位をこの三つで独占し、全死亡数の七十四%を占めるほど恐ろしい病気です。

しかも、この成人病は社会的にも家庭的にも中心となっている、中年層に多いために、それだけ与える影響が深刻です。

またこの成人病を病氣として見た場合次の四つの特徴があります。

- 自覚症状が少ない。
- 原因がはつきりしない。
- しだいに悪化していく。
- 一人でいくつもの病氣を持っていることが多い。

このように成人病は、実にやっかいな病氣であり、早いうちに見つけだして手遅れにならないようにすることが大切になってきます。

その意味でも「一年一回は必ず健康診断をうける」という習慣をつけることを、ぜひお願いします。

三隅町における成人病検診の詳細な日程は、広報・衛生だより・嘱託員等を通じてお知らせしますが、九月初めに胃癌検診・循環器検診、十一月に婦人癌検診を実施する予定です。

## 学習と実践の場

## 農業者トレーニングセンター着工せまる

農業者等のための農業技術、経営技術、生活改善、芸術、文化及びスポーツ、レクリエーション等の知識、技能を養成すると共に住民相互の親睦、並びに生産と生活の調和を図るため農業者トレーニングセンターを建設します。

このセンターは、高度農業生産モデル地域整備実験事業の一環として建設するもので、昭和五十四・五十五年度の二ヶ年継続事業であります。

建設用地は中学校講堂の西側で敷地面積三、〇八六平方メートル昭和五十四年度工事として本館、鉄筋コンクリート二階建、延床面積一、二九九平方メートルの建物です。施設の内容としては、一階は、主として各種団体等の学習及び実習の場として、青年研究室、生産者研究室、健康相談室、図書室、老人託児室、生活改善実習室並びに事務室等を設けます。また二階には、各種の会議、研修を主とした会議、研修室及び視聴覚室、生活改善室(和室)、並びに水、土試験室等があります。

なお設計には、本町久原の一級建築士、香月直樹氏が当られ、八月初旬に入札、着工し、来年の初めに完成の予定です。

また、昭和五十五年度においては、多目的ホール(体育、レク等施設)鉄筋コンクリート平家建、床面積五九六平方メートルの建設を計画しています。